

さがえ

市議会だより

No.133

2017年4月20日



目次

議案に対する主な質疑等……………	P 2
提出議案と採決結果……………	P 5
一般質問……………	P 6
議員も認知症サポーターに……………	P 11
議会日誌……………	P 11
市民の声・おらがまち紹介……………	P 12

野菜苗の生産

本格的な農業シーズンに向け、野菜苗の接ぎ木を行っているところ です。

3月定例会

3月定例会は、2月28日から3月17日までの18日間の会期で開かれ、人事案件3件、承認案件1件、補正予算3件、新年度予算11件、条例制定1件、条例改正15件、その他3件、陳情2件の合計39案件を審議した結果、37案件は原案のとおり同意、承認、可決し、陳情2件は不採択となりました。



同意

◇副市長

菅野 英行さん

(山岸・前総務課長)

◇教育委員会委員

高橋 まり子さん(島)

◇醍醐地区財産区管理会

財産区管理委員

佐藤 清さん(日和田)

佐藤 昌市さん(箕輪)

軽部 秀昭さん(慈恩寺)

佐藤たかおさん(日和田)

鬼海 廣さん(慈恩寺)

旭 義弘さん(慈恩寺)

富樫 宗助さん(日和田)

承認

(専決処分)

一般会計補正予算(第6

号)(除排雪経費3千万円)の追加

議案に対する主な質疑等

予算関係

平成28年度一般会計補正予算(第7号)

議員 寄付金6億5千万円の内容は。

答弁 はえぬきの好評によるふるさと納税の寄付金の収入増を見込んだものです。

議員 はえぬきの格付けが下がったことによる見直しは。

答弁 何らかの影響が出るのではないかとは思っているが、見直しはまだ見えて

いません。

議員 公園整備事業として行うグリバーさがえの更衣室整備の詳細は。

答弁 木造平屋建てで、16

坪ほどにエアコン、洗面シヤワーユニット、コインロッカー、ベンチ等の設置を計画しています。

平成28年度市立病院事業会計補正予算(第1号)

議員 入院収益と外来収益

がそれぞれ減額補正されているが、その主な要因は。

答弁 年度途中の退職や人

事異動により、当初の見込みより医師数が減少した状態での診療となったためです。そのような状況の中で、1月末現在の対前年比では、外来収益は800万円程度減収となっていますが、入院収益は2300万円程の増収となっており、患者数も1800人程増えています。しかし、当初計画した目標の数値までは達成できませんでした。

議員 医師不足ということだが、今後の見直しはどうか。

答弁 3月より山大医学部第1内科から一枠、毎週金曜日に外来担当医師を派遣していただけることになっています。

平成29年度一般会計予算

議員 まち・ひと・しごと

創生事業の中の負担金で、フルーツライン左沢線活用協議会負担金との説明があったが、具体的にこの協議会でどんなことを検討しているのか。

答弁 この協議会には3本の柱があり、一つ目が広域観光、二つ目が創業を通じたまちづくり支援、三つ目が公共交通です。特に力を入れたと思うのが広域観光です。雪フェスもこの枠組みでやりたいと思っております。創業を通じてまちづくり支援では、空き店舗を埋めるような支援もこちらの事業でやっています。

議員 高齢者運転免許証自主返納支援事業について、返納する時期はいつでもいいのか。

答弁 有効期限が残っているときに返納していただくことにしており、有効期限が来て書き換えをしなかった人は対象外となります。

議員 多子世帯保育支援事業について、第3子から無料ということだが、公立、私立に関わらず対象となるのか。

答弁 公立保育所と幼稚園、認可外保育所、民間立の認可保育所と大きく分けて4

種類ありますが、全ての施設で第3子以降は無料化しています。

議員 救急医療対策事業の内容は。

答弁 休日の救急医療を確保するための開業医の在宅当番医制を運営する委託料等です。対前年比13万2千円の増となっているのは、新たに貸出用のAED3台を購入し、町会の行事、また、団体のイベント等での活用によりAEDの普及を図ろうとするものです。

議員 雇用対策事業だが、工業団地の2社を視察した際に話題になったのが、本市の就職希望者が全然無いとのことであった。そういうことが実際あるのか、また、その対策をどう考えているのか。

答弁 求人を行ってもなかなか雇用に結びつかないという話は聞いています。求人倍率が高止まりしていることと職場を求職者が選ぶということがあるため、企

業の持っている技術や職場環境などの良い面をPRしていくようこれから市としても取り組むべきと考えているところです。

議員 空き店舗等対策支援事業で空き店舗利用が多いと聞いているがその実績と効果は。

答弁 今年度の実績では、家賃補助が8件、改装補助が3件、合計11件となっております。創業者が空き店舗を活用するうえで十分な効果が発揮されていると考えています。

議員 新規事業のイングリッシュリーダーは年間何日実施するのか。

答弁 夏休みの一日です。内容は、小中学生の希望者を集めて、ALTやボランティアの方等と英語でコミュニケーションをとったり、文化に触れたりするような体験的な活動を行っています。たいと考えています。

議員 さくらんぼ大学の大学院とマイスターの内容は。

答弁 大学院は、慈恩寺に關する専門的な講座にし、自分で調査して発表するというような内容を、地域マスター養成講座は、地域づくりや地域での支えあいの活動をリードする人材育成のための講座を考えています。

平成29年度一般会計 予算に対する賛成討論

議員 県内初の学校給食無料化、第3子保育料無料の第1子の年齢制限撤廃、一人親世帯の高校入学準備応援金支給、奨学金返還支援による若者定着に向けた支援、高齢者運転免許証返納による移動支援など市民目線で市民の要望を実現させていく予算編成となっている。

平成29年度浄化槽整備事業 業特別会計予算

議員 本事業は28年度で5年経過したが、28年度は何件あり、予想した件数に対してどうなのか。また、今後をどう見ているのか。

答弁 現在のところ41件で

す。年間60基で計画しており少なめに推移していると考えています。今後は、作成したパンフレットを、多くの市民の方に見ていただけるような工夫を凝らしながら整備普及に努めていきたいと考えています。

平成29年度国民健康保険 特別会計予算

議員 共同事業拠出金が増えているのに対し、療養諸費は医療費減を見込んで約2億円の減とのことだが、医療費減の根拠は何か。

答弁 過去3年間の平均と増減率、被保険者数などを勘案して医療費の減を見込んでいます。本市の場合は、がんや循環器系の高額な医療費を要する方が少なくなつたのではないかと考えています。

平成29年度介護認定審査 会共同設置特別会計予算

議員 審査会の回数、審査件数の減を見込んでいるのは、要支援認定の有効期間が12カ月から24カ月に延び

たからだとのことだが、主な要因は何か。

答弁 要支援認定の有効期間は従来12カ月だったが、国の方針では総合事業を実施した市町村から24カ月まで延長可能となったためです。しかし、一律ではなく、一件一件総合的に判断して対応しており、なおかつ、24カ月前であっても、本人の状態により随時区分変更等の対応は可能です。

平成29年度市立病院事業 会計予算

議員 年間患者数は、補正予算の数字と比較すると29年度は若干増える見込みであるということか。

答弁 平成29年度当初では、入院患者数を1日88人、補正では82人となりました。実際、1月から2月にかけて1日の平均患者数が88人、94人と増えていることに加え、新改革プランで経営改善に取り組んでいくことから、88人の目標としました。

条例関係

若者定着支援創成基金条例の制定

議員 制度のPR方法はどうか考えているのか。

答弁 この制度は市外からUターンして来るご夫婦を対象にしており、市報や各種媒体を使って、特に若い方々に向けPRしていきたいと考えています。

市長等及び一般職の職員の給与の特例に関する条例及び寒河江市立病院事業の管理者の給与等に関する条例の一部改正

議員 100分の10に改めるということだが、3期目でもあるので元に戻すことはできないのか。

答弁 行革で規定しているものではなく、市長の政治的判断という側面が強く、継続をお願いするものです。

市立保育所設置条例の一部改正

議員 にしね保育所の定員を増やしたことにより、希

望者の何%が入所可能になったのか。

答弁 1歳児から5歳児合わせて約60名の申し込みがあり、第一希望の方全員を入所させることができました。



定数増に伴い増築したにしね保育所 (左側)

市民浴場に関する条例の一部改正

議員 市民浴場を利用されている避難者の方はどれ位いるか。

答弁 平成28年度は1月末現在で延べ2820人です。

自転車等駐車場設置及び管理に関する条例の一部改正



無料化された駐輪場

議員 駐輪場を無料にとのことだが、これまで有料だったのは何か所で収入はどれくらいだったのか。

答弁 有料となつているのは、寒河江駅、南寒河江駅、西寒河江駅、高松駅の駐輪場で、28年度の利用台数は493台です。使用料は、年間1台当たり自転車は500円、バイクは千円でありほとんどが自転車でした。

個人情報保護条例の一部改正に対する反対討論

議員 本条例は、マイナン

バー法を前提にしているが、マイナンバーの利用には、利用範囲の拡大や安全なシステム構築の困難性等多くの問題がある。

陳情に対する主な質疑等

防犯灯台帳の作成および電気料金過誤請求の是正により、公正な行政運営を行うことを求める陳情(陳情第1号)

議員 町会が所有・管理している防犯灯を市が基になつて台帳を作るということへの市の考えは。

答弁 あくまで町会で所有・管理しているものであり、市で台帳を整備するということは馴染まないと考えています。

自由討議

議員 防犯灯台帳の作成については、防犯灯自体が町会の持ち物になっており、町会が管理すべきと思う。

町内会で管理している防犯灯の電気料金等の助成を求める陳情(陳情第2号)

議員 平成23年度から28年度にかけて市内のほぼ全ての防犯灯をLED化したとのことだが、これにより防犯灯の電気料金は何%位安くなっているのか。

答弁 約50%になっています。

自由討議

議員 電気料金の助成については、多くの期間や費用を費やしてLED化したばかりであり、さらにそれによつて電気料金も約半分になったという現状を鑑みれば、現段階で助成をすることについては時期尚早と思う。ただし、例えば通学路など町会に関係なく多くの市民が行き交う部分については、今後段階的に検討していく必要があるのではないかとと思う。

第1回定例会（3月定例会）の提出議案と採決結果

議案番号	議案名等	採決結果
議第1号	寒河江市教育委員会委員の任命について	同意 (全会一致)
議第2号	寒河江市醍醐財産区管理会財産区管理委員の選任について	同意 (全会一致)
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて(平成28年度寒河江市一般会計補正予算(第6号))	承認 (全会一致)
議第3号	平成28年度寒河江市一般会計補正予算(第7号)	可決 (全会一致)
議第4号	平成28年度寒河江市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	可決 (全会一致)
議第5号	平成28年度寒河江市立病院事業会計補正予算(第1号)	可決 (全会一致)
議第6号	平成29年度寒河江市一般会計予算	可決 (全会一致)
議第7号	平成29年度寒河江市公共下水道事業特別会計予算	可決 (全会一致)
議第8号	平成29年度寒河江市浄化槽整備事業特別会計予算	可決 (全会一致)
議第9号	平成29年度寒河江市簡易水道事業特別会計予算	可決 (全会一致)
議第10号	平成29年度寒河江市国民健康保険特別会計予算	可決 (賛否表参照)
議第11号	平成29年度寒河江市後期高齢者医療特別会計予算	可決 (賛否表参照)
議第12号	平成29年度寒河江市介護保険特別会計予算	可決 (賛否表参照)
議第13号	平成29年度寒河江市介護認定審査会共同設置特別会計予算	可決 (全会一致)
議第14号	平成29年度寒河江市財産区特別会計(高松、醍醐、三泉)予算	可決 (全会一致)
議第15号	平成29年度寒河江市立病院事業会計予算	可決 (全会一致)
議第16号	平成29年度寒河江市水道事業会計予算	可決 (全会一致)
議第17号	寒河江市個人情報保護条例の一部改正について	可決 (賛否表参照)
議第18号	寒河江市職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部改正について	可決 (全会一致)
議第19号	寒河江市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	可決 (全会一致)
議第20号	寒河江市特別職に属する者の給与等に関する条例の一部改正について	可決 (全会一致)

議案番号	議案名等	採決結果
議第21号	寒河江市長等及び一般職の職員の給与の特例に関する条例及び寒河江市立病院事業の管理者の給与等に関する条例の一部改正について	可決 (賛否表参照)
議第22号	寒河江市若者定着支援未来創成基金条例の制定について	可決 (全会一致)
議第23号	寒河江市公民館に関する条例の一部改正について	可決 (全会一致)
議第24号	寒河江市立保育所設置条例の一部改正について	可決 (全会一致)
議第25号	寒河江市市民浴場に関する条例の一部改正について	可決 (全会一致)
議第26号	寒河江市介護保険条例の一部改正について	可決 (全会一致)
議第27号	寒河江市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決 (全会一致)
議第28号	寒河江市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について	可決 (全会一致)
議第29号	寒河江市工場立地法に基づく地域準則を定める条例の一部改正について	可決 (全会一致)
議第30号	寒河江市自転車等駐車場設置及び管理に関する条例の一部改正について	可決 (全会一致)
議第31号	寒河江市西村山郡介護認定審査会共同設置規約の一部変更について	可決 (全会一致)
議第32号	山形県市町村職員退職手当組合規約の一部変更について	可決 (全会一致)
議第33号	市道路線の認定について	可決 (全会一致)
議第34号	寒河江市副市長の選任について	同意 (全会一致)
議第35号	寒河江市課制条例の一部改正について	可決 (全会一致)
陳情第1号	防犯灯台帳の作成および電気料金過誤請求の是正により、公正な行政運営を行うことを求める陳情	不採択 (賛否表参照)
陳情第2号	町内会で管理している防犯灯の電気料金等の助成を求める陳情	不採択 (賛否表参照)
議案第1号	寒河江市議会委員会条例の一部改正について	可決 (全会一致)

賛否表 (賛否が分かれたものや、退席などがあった場合に表示しています。)

議案名	議席番号 議員氏名																議決結果
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	
議第10号	※	欠	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議第11号	※	欠	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議第12号	※	欠	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議第17号	※	欠	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議第21号	※	欠	退	○	○	○	○	○	退	○	○	○	○	退	○	○	可決
陳情第1号	※	欠	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
陳情第2号	※	欠	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択

○は賛成、×は反対、退は退席、欠は欠席、※議長は採決に加わらない。



太田 芳彦
議員

放課後児童クラブについて

①経験年数の長い補助員が少ないことは、保育内容の蓄積・向上に大きな障害になっている。賃金改善のため、補助単価の引き上げが必要と思うがいかがか。

②多子世帯は、金銭的に厳しいと上の子をやめさせざるを得ないとの声がある。多子世帯への補助はできないか。

③泉っこクラブやだいごっこクラブのような小規模クラブは、補助員が少ないために、支援員等が休みを取りにくい。小規模クラブへの委託料の増額はできないか。

市長 ①現在、放課後児童支援員等処遇改善事業を実施し、職員の賃金改善に必要な経費を委託料に上乗せしています。今後も、引き続き処遇改善を実施していきます。
②平成29年度から、兄弟姉妹で同時利用している多子世帯の2人目の利用料を半額助成し、3人目以降は全額助成していきます。

③利用児童の少ないクラブでも安定した運営ができるよう配慮しています。今後も、利用児童の状況を見ながら、運営に支障をきたさないように配慮をしていきます。



元気に遊ぶ子供たち

市営住宅の建て替えについて

①建て替え後の家賃が最低でも2万4千円になる見込みで、現状より高額になるが、入居者との話し合いは行われたのか。

②現在の入居者にとって、建て替え後の家賃は大きな負担となるが、救済処置は考えているのか。

市長 ①寒河江市営住宅整備計画が策定された後に、具体的な話し合いを実施していきます。
②公営住宅建て替え事業に係る家賃の特例として、減額や段階的な傾斜家賃等の措置を行います。



佐藤 耕治
議員

高松駅周辺の住宅団地造成について

①陵西中は入学者減少により、平成29年度の第1学年が1クラスとなる。小中学校時代に大勢の仲間たちと切磋琢磨してこそ、素晴らしい人格が形成されると考える。子育て世代が集う住宅地はできないか。

②西部地区は国史跡慈恩寺、たしる亭や旧田代小学校の合宿所転用など、地域の宝を活かした魅力アップに取り組んでいる。左沢線を活用した誘客で、高松駅周辺の活性化が期待できる今が、住宅地形成検討のいい機会と思うがどうか。

市長 ①人間形成には一定程度の児童生徒が集まった学習環境は必要であると思っています。都市計画マスタープランが答申されますので、これを踏まえた確に対応したいと考えています。

②鉄道事業者と協力し、地域振興に向けた取り組みとして、高松駅東側の開発誘導も有効な手だてで



住宅団地造成が期待される高松駅周辺

はないかと思っと思っています。都市計画マスタープランに基づいた施策の展開を図ります。

農政改革について

①農政改革の競争力強化プログラムについて、全農家を対象にした説明会はできないか。

②紅秀峰の海外輸出の今後の取り組みについて、佐藤錦と紅秀峰のリレー出荷やつや姫などを組み合わせ合わせた輸出はできないか。

市長 ①「農業競争力強化支援法」の可決後、具体的に動き出すタイミングなどで情報収集のうえ、的確に情報提供をしてまいります。
②佐藤錦は傷みやすいため鮮度保持の面で難しく、紅秀峰の知名度アップと信用獲得に努力していきます。他の農産物との組み合わせについては、今後ニーズを踏まえながら検討していければと思います。



柏倉 信一
議員

ICTの取り組みについて

タブレット導入について議会内に昨年春から導入検討委員会を立ち上げ、事務事業の効率化・ペーパーレス等を目的として取り組んできた。この度予算化された、導入に関わる予算の内訳について伺いたい。

市長 議会費・議会事業費に使用料及び賃借料として、タブレット使用料と文書共有システム使用料など導入関連経費約360万円を盛り込んだほか、職員分として、総務管理費・情報化推進事業の使用料及び賃借料に、タブレット30台分の賃借料約130万円を計上しています。

市立病院新改革プランについて

県が策定した地域医療構想や村山地域の今後の人口構造、地域包括ケアシステム等との整合性を考えると、市立病院の医療提供体制は、回復期や慢性期の患者を主体

に医療提供していくことにならざるを得ない。こうした方向で進むにあたって、求める医療スタッフも含め大きく変化していくことが予想される。今後の取り組み課題と対応について伺いたい。

病院事業管理者 地域医療構想では、当院の役割として回復期機能への転換や充実、病床規模の適正化が示されています。高齢者の肺炎や骨折などの患者が多くなり、認知症等、高齢者ならではの多くの併存する病気の治療を同時に進める必要があります。

今後は、専門性に特化しすぎず、幅広く診療に対応できる医師を求めています。急性期の治療後や手術後の患者を受け入れ、安心な状態で在宅へと戻れる病院としていきたいと考えています。



問われる市立病院、病床機能の分化



渡邊 賢一
議員

高齢化社会を支える若者の正規雇用促進支援を

中央工業団地の企業誘致が進み、84社で約4600人の労働者（うち約600人が臨時社員）が雇用されている。国全体では非正規雇用が約4割まで増加している。人生設計において、定住や婚活、子育てもすべては雇用確保（経済的自立）から始まる。県は新年度から40歳未満の非正規雇用労働者の正社員化や賃金引き上げに取り組む企業に対し、奨励金を支給するが、市としても民間企業をさらに支援していくべきではないか。

市長 若者や女性が安定して働ける職場を確保するために、自動車関連などの多くの雇用が見込まれる企業の誘致に努めています。また、若者の正社員として雇用の継続を図るためにインターンシップの実施や、女性が働きやすい職場環境づくりを促進しています。そして、正社員化促進に対する市独自の支援策として平成25年度から



ものづくり産業の一次集積地
『寒河江市中央工業団地』

行った雇用創出特別奨励金制度が平成29年度で終了することから、国・県の事業の推移を注視しながら対応していきます。

同一労働・同一賃金に逆行する指定管理者制度等の委託問題

①委託を受けた民間企業で働く労働者の賃金及び休暇、福利厚生などの実態はどのように把握されているのか。

②国の法改正など新たな情勢を踏まえ、劣悪なところは監査等では正指導して、「公契約条例」的な歯止めが必要ではないか。

市長 ①指定管理や委託を受けた団体の労働実態等の把握は容易ではありませんが、労働基準法等の法令遵守について周知を徹底していきます。

②事業計画書の審査を行い、必要な場合は指導を行っています。「公契約条例」については、引き続き研究・検討を行っていきます。



古沢 清志
議員

地域おこし協力隊について

地方に移り住んで地域活性化に取り組み「地域おこし協力隊」が全国的に拡大しており、本市でも4名の方が活躍している。

- ①地域おこし協力隊の活動内容は、
- ②任期終了後、起業する際の支援策の一つとして、クラウドファンディングの活用をどう考えるか。
- ③地域おこし協力隊の人選や、地域の応援体制、環境づくりなどの課題についてどう考えるか。

市長

①3月現在4名の地域おこし協力隊が活動し、観光地域づくりの推進、田代地区の地域づくり支援、寒河江市の魅力発信・ブランド化推進、中心市街地のにぎわい創出や創業支援を行っています。

②地域の公益性に資する起業プロジェクトについては、資金調達のひとつの手段として検討していきます。

③市の魅力を全国に発信して新しい隊員を確保するとともに、受け

入れ体制の整備をしていきます。

教育行政について

学習指導要領の改定案が公表され英語教育とアクティブ・ラーニングが注目されているが、本市の取り組みについて伺う。

- ①時間割の編成は、どのようにするののか。
- ②アクティブ・ラーニングを取り入れることにより、教育現場はどのように変わるのか。

教育長

①英語学習の時間割の編成については、10〜15分程度の短時間学習や60分授業の設定、週当たりのコマ数の増加など、地域や学校の実情に応じた柔軟な時間割編成が考えられます。

②子ども達が自ら考えて課題を見つけ、友達



英語教育がさらに充実する学校教育

と共に学び合い、課題を解決する主体的・協働的な学びがより一層展開されていきます。



遠藤智与子
議員

中学校給食も無料化を

「寒河江4年かけ県内初小学校給食無償化」「寒河江市小学校の給食費半額、4年以内に完全無償化目指す」等々新聞に嬉しい見出しが踊り、喜びの声が次々に寄せられた。

- ①県内13市で初となる学校給食無料化を実施するにあたっての市長の思いを伺う。
- ②中学校も無料にしてほしいし、小学校も今すぐ無料でもいいという声に対してどう考えるか。
- ③安定した予算確保が不可欠だが財源の今後の見通しは。

市長

①人口減少対策は喫緊の最重要課題で、引き続き少子化対策を強力に進めていかなければなりません。そのため、子育て世代を社会全体で支える支援策の一つとして学校給食無料化を推進することにしました。

教育長

②全児童を対象とする無料化は先駆的な取り組みなので、

まずは小学校から実施し、状況や効果を検証しながら事業推進を図ります。

③ふるさと納税に頼らない財源確保が必要であり、公債費の着実な減少や事務事業の見直しなどによる財源確保に努めます。

人口減少に歯どめをかけ
未来に活かす空き家対策を

- ①空き家の諸問題を迅速に解決するため、専門家との相談会を設けてはどうか。
- ②空き家バンクを充実させるため、ここでも専門団体と連携した相談体制が必要と考えるがどうか。

市長 ①各専門機関の団体や事業者と調整をし、総合的な相談会の開催について検討していきます。

②専門団体と連携して相談体制をとること



空き家解体事業補助金を活用し解体された空き家

は有効な方法でありますので、関係機関と十分な協議を行い検討していきます。



伊藤 正彦
議員

慈恩寺振興について

慈恩寺振興について伺う。

- ①昨年6月定例会時に提言した緊密な連携を図るための組織「課」[室]新設についての検討結果は。
- ②慈恩寺についてはこれからが大変重要と考えるが、「史跡慈恩寺保存活用計画」による今後の整備予定は。
- ③まずはガイダンス施設からという認識で皆一致していると思う。平成32年完成予定のガイダンス施設のイメージは。
- ④目に見える形での整備を期待するが、整備完了後の慈恩寺全体のイメージ、今後の振興の進め方は。

市長 ①29年度から生涯学習課に〔仮称〕慈恩寺歴史文化振興室〕を設置するよう調整しています。

教育長 ②29・30年度で、整備基本計画や基本設計を策定します。31～35年度までに、建造物の保存修理やガイダンス施設等の整備を進め、36年度以降に、山業地区等

の整備を進めます。来年度「慈恩寺総合案内施設整備事業」により基本調査を行います。

③他の事例では、「受付・案内」「解説・展示」「学習・体験」「休憩」などがイメージされています。

市長 ④世界遺産「平泉中尊寺」



修験の道ウォーキング（平成28年10月）

に匹敵する名刺と位置づけられるようにしていく必要があり、必要なものは前倒しをし、地元と連携して計画的に進めていきます。

除雪について

9時～10時の除雪は通勤・通学には到底間に合わないと考え、除雪区域の再編・委託業者への地域割り当ての変更等が必要では。

市長 各種要望を整理し除雪計画に反映させ、除雪エリアの再編や割り当て距離の見直しなど、除雪協力会と今後検討していきます。



阿部 清
議員

寒河江中央工業団地を核とした商業振興策

本市には、優良企業が多くある。

各企業の様々な技術を繋ぎ合わせ、連携し、寒河江市産を構築するため、将来を見据えた次のような取り組みはできないか。

- ①技術交流プラザを、情報ステーションとして、プロの専門員の配置と情報提供の出来る相談窓口の強化はできないか。
- ②「寒河江でがんばる商工展」のようなイベントを商工会などと連携して、さらに充実したイベントの開催はできないか。

市長 ①大学関係者の配置による大学の技術等と企業のニーズのマッチングや、大学との連携促進や、企業情報に詳しい方の配置による受注拡大は、大変有効な取組みだと思います。

②「寒河江でがんばる商工展」は市内外の多くの方に本市の持つ技術力の高さ、ものづくりの心を大いにPRできたものと思います。



さらなる振興を願う中央工業団地

様々な効果が期待できますので、企業の開催への情熱のもとに、関係機関とともに検討していきます。

Uターン・回帰支援

- ①第6次寒河江市振興計画、さうえ未来創成戦略で、大学卒業後も含めたふるさと回帰の取り組みは。
- ②「わかもの、よそもの」や、地域おこし協力隊員を活用した、「ふるさとを思う心を育む」場所として青少年育成施設の創設はできないか。

市長 ①Uターン者向けの家賃補助制度や今回創設する寒河江市独自の奨学金返還支援制度などを通じて若者のUターン支援に取り組んでいきたいと考えています。

②施設の活用もありますが、若者がふるさとを想う心を育む仕掛けとして、地域おこし協力隊の活用とともに民間団体への支援による方法を検討していきます。



石山 忠
議員

「歴史・文化資料センター」の実現を

第6次寒河江市振興計画行動計画の推進にあたって伺う。

- ①定数と近隣住民の対応を含めた、なか保育所の移転について伺う。
- ②保育所の整備充実について、「病児保育」の検討について伺う。
- ③学校給食を支える農業支援について、給食食材、特に、昨年の異常気象による葉物野菜の高騰に対応するための発注方法の検討と、安定納入を図るために「異常気象対策基金」などを創設し、食べる側への支援とともに供給する側への支援を考えてほしい。
- ④高齢者ドライバーの対策について、運転技術の衰えや認知症を意識できない高齢者に対し、自主返納を勧めるため民生委員への協力を要請できないか。
- ⑤歴史資源の保存支援について、地域資源の整備充実のため「歴史・文化資料センター」の実現を図ってほしい。

市長 ①定員は、160人程度に増員し、近隣住民、保護者、各関係団体等と調整を図りながら設計・建設と進めていきます。

②保育中に体調不良となった児童を一時的に預かる「体調不良児対応型」病児保育の実施について検討していきます。

③生産者側と消費者側の協議による課題解決が望ましいと考えていますが、平成29年度からの食材費単価基準引き上げによって、生産者の供給単価にも反映されるものと考えています。

④初期段階の認知症が疑われる高齢者を早期に見出し、相談・受診につなげる活動に取り組んでいただけのように、民生児童委員協議会に相談して、対応していきます。

⑤歴史・文化資料センターについては、今後の本市の歴史文化研究のあり方についての検討会において議論していきます。



保育所の建築工事が待たれる専門学校跡地



内藤 明
議員

温泉の試掘はどうするか

①旧田代小学校を活用した里山ホテル構想で、運営の中核を担う支配人の人選は、事業の成否のカギを握るものと考えます。そこで、公募するとされる人選の基準を伺う。

②地元には、地域活性化や年間を通じて一定の来客を見込めることから、温泉の試掘を望む声があるが見解を伺う。



市内外のグループが集うたしる亭

市長 ①旧田代小学校を活用した宿泊施設の支配人としての地域おこし協力隊の採用基準は、地域づくりへの情熱、企画・運営力及び地域と調和をしながら事業を遂行する力といった3つの基準を満たす方を採用していきます。

②温泉に係る要望は承知していますが、まずは宿泊施設や飲食施設の整備をして、その後、温泉について検討していければと思っております。

消防防災無線工事の談合の有無は

マスコミは、全国の自治体で発注した消防救急デジタル無線の入札での談合を報じ、県は2月9日、独禁法違反で5社を指名停止した。そこで、次の入札について公正取引委員会の判断を伺う。

①平成26年に行った、本市の防災無線工事における談合の有無は。

②平成26年度に整備した、西村山広域事務組合の消防救急デジタル無線工事の談合の有無は。

市長 ①防災行政無線に関する談合の有無について公正取引委員会東北事務所にお問い合わせのところ、現在発表になっているものしか回答できるものはないという回答でした。

②西村山広域行政事務組合では公正取引委員会に資料の提出を依頼しており、その結果に基づき必要な場合は対処をしていくと聞いています。

平成29年3月定例会 議会報告会のご案内

下記日程で3月定例会の議会報告会を開催いたしますので、お近くの会場、都合のよい会場へお越しください。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日	時	会 場
4月24日(月)	午後7時～	上町公民館(白岩)
4月25日(火)	午後7時～	陵南町公民館、中央地区公民館、上河原公民館
4月26日(水)	午後7時～	上高屋公民館、木ノ沢生活改善センター
4月27日(木)	午後7時～	鹿島公民館、泉町公民館、上野公民館



認知症への理解を深めた養成講座

議員も認知症サポーターに

本市議会議員16名が3月21日、認知症サポーター養成講座を受講しました。

この講座は、認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守る応援者として、自分でできる範囲で気配りができる「認知症サポーター」を養成するものです。講座では、認知症の症状の特徴や、認知症の方への接し方などを学習したほか、寒河江市認知症はいかい声かけソング「どさいぐなやつ

寒河江市議会ホームページのご案内

議会ホームページでは、インターネットによる本会議および予算・決算特別委員会のライブ中継、録画中継の配信を行っております。

また、本会議のほか、議会関係の会議予定や議会報告会の結果等、いろんな情報がホームページで確認できます。

ぜひご利用ください。

接続方法

寒河江市役所ホームページの「寒河江市議会の表示(タイトル)」をクリックすることで右の画面につながります。



す?」を聞き、徘徊者への声のかけ方を学ぶなど、認知症への理解を深めました。受講の証として「オレンジリング」を受け取り、議員16名全員が認知症サポーターとなりました。

本市は、認知症になっても安心して暮らせるまちを目指し、平成37年度までに認知症サポーターを1万人養成することを目標としています。講座は1時間ほどの簡単なもので、市が無料で出前講座を行っております。議会としてもこの取り組みを応援していきます。

議会日誌

(1月21日～4月18日)

1月	23日	厚生文教常任委員会意見交換会(子育てサロン・エンジェル)
25日	総務産業常任委員会意見交換会(市農事実行組合長連絡協議会)	
2月	8日	市民クラブ、市政公明クラブ、無会派行政視察(～9日)
14日	会派代表者会議	
15日	全国市議会議長会国会対策委員会	
20日	全員協議会、予算内示会、議員懇談会、会派代表者会議	
23日	議会運営委員会	
28日	第1回定例会(～3月17日)、会派代表者会議、総務産業常任委員会協議会、厚生文教常任委員会協議会、市議会だより編集委員会	
3月	6日	会派代表者会議
7日	議員懇談会、会派代表者会議	
10日	会派代表者会議	
13日	全員協議会、議会運営委員会	
16日	会派代表者会議	
17日	行政視察・意見交換会に関する報告会、認知症サポーター養成講座、議員懇談会	
21日	市議会だより編集委員会	
28日	会派代表者会議	
31日	4月	タブレット導入検討会、議員懇談会、会派代表者会議、議会改革・活性化検討委員会、市議会だより編集委員会
7日	市議会だより編集委員会	
10日	県市議会議長会定期総会	
11日	議会改革・活性化検討委員会	
12日	東北市議会議長会定期総会(～14日)	
13日	会派代表者会議、議会改革・活性化検討委員会	

市民の声



上八 敏夫 さん
くにい としお

市議会だよりを通して、市勢状況を把握できています。事に感謝申し上げます。
人口減少対策が急務だと叫ばれている中、最近では労働人口不足の情報を目にする時があります。私たちの上八杵町会で1月下旬から25名の人口が増加しました。

大江町の製造工場に勤務される、中国人技能実習生の皆さんが仲間入りしたからです。お互い理解を得る場では仲良くし頑張ろうと、合意しました。4月実施予定の八杵区独自のクリーン作戦にも参加したいとの申し出も受け、高齢化の進む中きれいな町を維持していく上でありがたいお話です。
人口減少のもたらす影響は計り知れないという。ご苦労を重ね立派な工業団地を造られた寒河江市。これからは人口減少対策に邁進してほしいと望みます。

6月定例会の日程(予定)

- 5月31日(水) 本会議(議案上程、説明)
- 6月2日(金) 本会議(一般質問)
- 8日(木) 本会議(一般質問)
- 9日(金) 本会議(質疑)、予算特別委員会、各委員会・分科会
- 12日(月) 各委員会・分科会
- 15日(木) 予算特別委員会、本会議(採決)

※いずれも9時30分から開会します。
※日程は変更になる場合があります。議会事務局(86-2111)にお問い合わせください。

議会の傍聴においでください

本会議を傍聴する際には、受付簿に住所氏名を記入の上、議場にお入りください。
議会の会議は原則公開です。

■6月定例会の請願・陳情の締め切りは5月25日(木)正午までです。



前宝西町会長

齋藤 清さん
さいとう きよし

宝地区の名称は西根村史談(昭和27年発行)によると、田川原(宝)と言われ、河川の名称に由来するようです。
宝地区には種々伝来の事象があり、中でも共同墓地は全国でも稀な存在でした。その設置を遡ると、明治30年ごろ宝から溝延への道

路改修に伴い、従来からあった「国井墓」と呼ばれる墓地の移転を迫られ、結果として宝地区民一同の納骨堂として新設されました。それは農民の精神的融和、農地の有効利用、檀家の経費節減等から有意義なあり方として当時全国で二例目であると仏教雑誌に掲載され周知されたのです。

このような宝地区の団結力は、現在、11月開催の宝地区文化祭メインの餅つき行事に引き継がれ、いわゆる共同作業によるごちそう、皆が慶び幸せになる地域力となっております。今後とも大事にしたい町会活動の「たから」です。

編集後記

今冬は雪無しの暖かい正月でありましたが、1月中旬の連続した降雪により市の基幹産業である果樹の枝折れ、農業ハウスの倒壊が発生しているようです。幸いにして人的被害がなかったのが救いではと思います。今定例会は平成29年度予算が市民生活により良いものとなるよう審議してまいりました。

議会だよりも身近で開かれた議会を目指し、市民の皆さまによく見ていただけるよう、工夫を凝らしながら作ってまいります。市民の皆さまからアイデアやご批評を賜れば幸いです。
(杉沼記)

お詫び

前号(132号)の表紙の写真掲載にあたり、ご本人の承諾を得ることなく載せてしまいましたことについて、深くお詫び申し上げます。今後、このようなことの無いよう細心の注意をもって、再発防止に努めてまいります。



自でついた餅は格別です